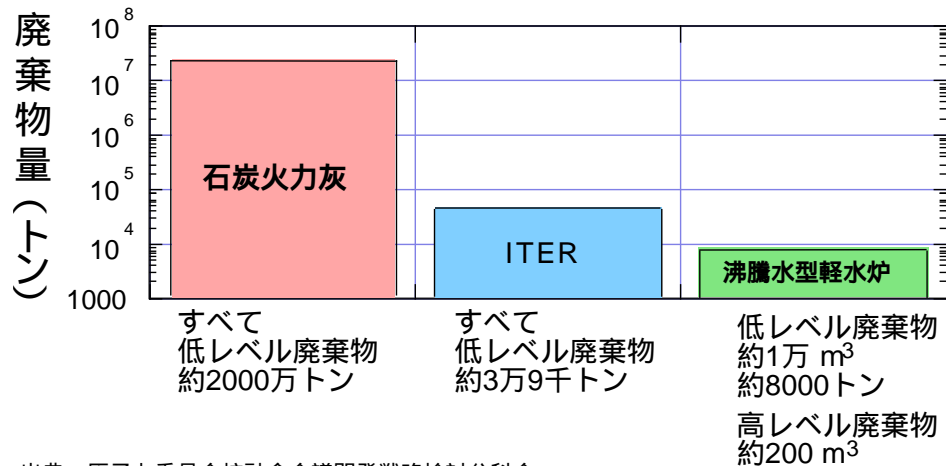


# ITERの廃棄物の特徴

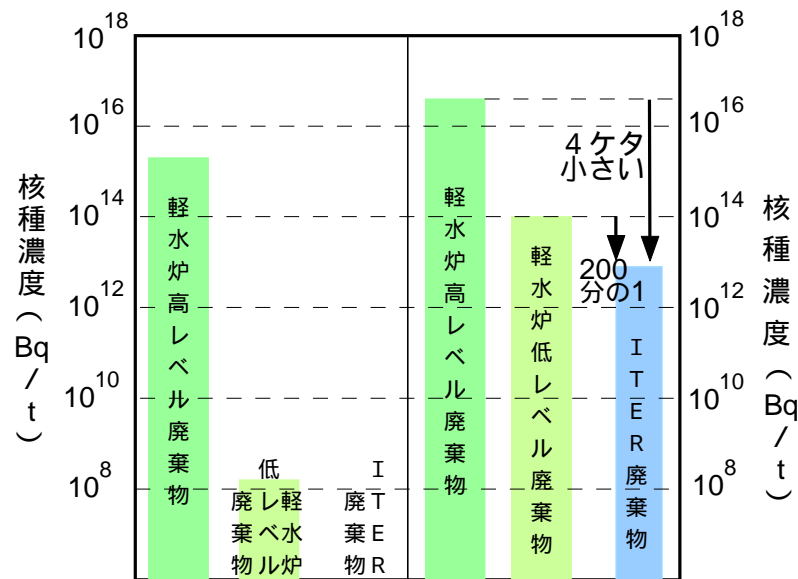
## 廃炉時の石炭火力、ITER及び核分裂炉の廃棄物量比較

(石炭火力、軽水炉：100万kW発電所が30年稼働した場合)



出典：原子力委員会核融合会議開発戦略検討分科会  
「核融合エネルギーの技術的実現性 計画の拡がりと裾野としての基礎研究に関する報告書」  
(平成12年5月17日)

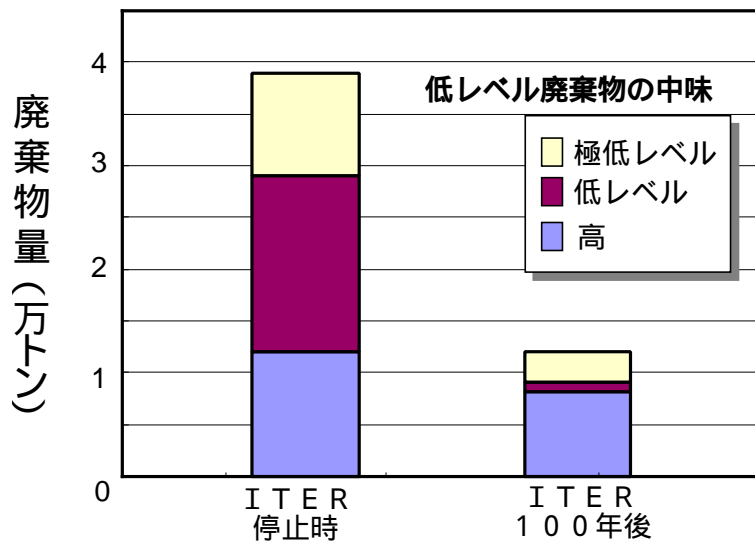
## 廃棄物中の放射性物質の濃度比較



核種はない

核種：ヘリウムを放出する放射性元素（ウラン、プルトニウム等）  
核種：電子及び電磁波を放出する放射性元素  
(コバルト60、炭素14、トリチウム等)

## ITER廃棄物量の経時変化



## 廃棄物の主な内訳

- 核融合炉：放射化物（コバルト、ニオブ等）  
トリチウム汚染物
- 軽水炉：核分裂生成物等
- 石炭火力：燃焼灰中のトリウム、ウラン

[ 文部科学省研究開発局核融合開発室 ]